

各関連機関の長 殿

鹿児島大学学術研究院医歯学域長  
橋口 照人  
(公印省略)

顎顔面機能再建学講座（咬合機能補綴学分野）担当助教候補者の募集について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、本学域歯学系では、顎顔面機能再建学講座（咬合機能補綴学分野）を担当する助教候補者を公募しておりましたが、この度、より幅広く人材を求めるため、公募期間を延長することになりました。当該分野の助教は、冠橋補綴学に関する十分な知識を有し、研究・教育・臨床ができるものとします。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴学（研究科、学部）又は関係機関に適任者がおられましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう、周知方お願い申し上げます。

公募要領、応募様式等につきましては、JREC-IN Portal（ジェイレックインポータル：研究者人材データベース）（<https://jrecin.jst.go.jp>）又はUMIN（<https://www.umin.ac.jp>）からダウンロードしてください。

なお、顎顔面機能再建学講座（咬合機能補綴学分野）を担当する助教は教員の任期制が適用され、任期は5年（再任可）となっております。また、本学では年俸制を導入しており、採用後は年俸制が適用されますことを申し添えます。

敬白

記

1. 応募条件 (1) 歯科医師免許を有すること  
※ 博士の学位（歯学）を有することが望ましい
2. 提出書類 (1) 履歴書（様式1） 1部  
(2) 履歴書の学位・免許・資格・称号欄に記載した認定医、専門医及び指導医の資格を証明する認定証等の写し 1部  
(3) 研究業績目録（様式2）紙媒体及び電子ファイル 1部  
(4) 主要論文別刷データ（1編以上3編以内）電子ファイルのみ 1セット  
(5) 研究・教育・臨床に対する抱負（A4版用紙使用、合計2000字以内） 1部  
(6) 推薦書（他薦。様式自由、A4版用紙使用） 1部  
(7) 応募者の能力と人柄について問い合わせ可能な(6)の推薦者以外の1名の国内の連絡先（氏名・所属・電話番号・電子メールアドレス）

※電子ファイルの提出については、他の提出書類受領後に別途メールでアップロード用URLをご案内いたしますので、下記応募締切日までに(3)、(4)の電子ファイル以外の提出書類をご提出ください。

3. 応募締切日 令和6年3月29日（金）17時必着
4. 採用予定日 令和6年7月1日（応相談。応募状況等により着任時期が遅れる可能性もあります。）
5. 提出先及び問い合わせ先

- (1) 提出先 〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号  
鹿児島大学学術研究院医歯学域長 橋口 照人 宛て  
（「顎顔面機能再建学講座（咬合機能補綴学分野）担当助教応募書類在中」と朱書きし、持参又はレターパックや書留郵便等の配達記録が残る方法で送付すること）
- (2) 問い合わせ先 鹿児島大学医歯学総合研究科等総務課人事係  
Tel. (099) 275-6020（直通）、E-mail [isgsjj@kuas.kagoshima-u.ac.jp](mailto:isgsjj@kuas.kagoshima-u.ac.jp)

※個人情報の取扱い：応募者から取得した個人情報については、鹿児島大学の職員を採用する目的だけに利用し、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。提出いただいた書類は、返却いたしませんので、ご了承ください。  
※本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取り組みを積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。支援内容の詳細（取り組み、保育園等を含む各種支援制度等、相談体制等）については、下記のホームページをご覧ください。  
(鹿児島大学男女共同参画推進センター <https://www.kagoshima-u.ac.jp/atuhime/>)

## 応募上の注意

### 1 履歴書

- (1) 氏名は、自筆で記入してください。
- (2) 学歴欄には、高等学校卒業以降に関する事項を記載してください。
- (3) 学位・免許・資格・称号欄には、学位（登録番号や学位記番号を含む）、歯科医師免許等、認定医・専門医・指導医（登録番号を含む）、称号その他に関する事項を記載してください。また、認定医・専門医・指導医資格のある場合は、資格の有効期限（失効している場合は失効年月日）を併記して下さい。
- (4) 学会活動欄には、加入年月日と所属学会名、役職名等を記載してください。
- (5) 賞罰・処分歴等欄には、賞罰を受けた場合はその内容を記載し、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分もしくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。無い場合は「なし」と記載してください。
- (6) 職歴・研究歴欄には、職歴（所属、職名）及び研究歴（所属、職名）の外、海外出張、留学等（外国での身分、職務の内容及び目的等）を記入してください。
- (7) 年については、西暦を使用し、月日まで記載してください。
- (8) 履歴書の記載内容に虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ます。

### 2 認定医、専門医及び指導医の資格を証明する認定証等の写し

履歴書（様式1）の学位・免許・資格・称号欄に記載した認定医、専門医及び指導医の資格のある場合は、証明する認定証等の写し（それぞれについて1部）を提出して下さい。

### 3 業績目録

- (1) 「著書」、「総説論文」、「原著論文」、「症例報告・その他」、「学会発表」、「科学研究費等の取得実績」に区分して、古い年代順に記載し、区分ごとに番号を付してください。ただし、「著書」、「総説論文」、「原著論文」及び「症例報告・その他」は、さらに、欧文と和文に区分して、古い年代順に記載してください。  
なお、論文別刷を提出したのものには、番号に○印を付してください。  
また、「印刷中」のものには、受理または掲載証明書を添付してください。
- (2) 「学会発表」は、国際学会と国内学会に区分して、発表年の古い順に記載してください。
- (3) 応募者の氏名に下線を付してください。
- (4) 応募者がコレスポンディングオーサーの場合は、通し番号の前に\*印を付してください。また、論文に明記されている **Equal contribution** の場合は、その旨を明記してください。
- (5) その他、業績目録（様式2）の注記を遵守して記載してください。
- (6) 紙媒体のものに加え、電子ファイル（Word ファイル等）を提出ください。

### 4 論文別刷

- (1) 自薦のもの1編以上3編以内を電子ファイル（PDF等）でご提出ください。
- (2) 各別刷ファイルには、業績目録と照合しやすいように業績目録の番号（例：原著 35、症例報告 10等）をファイルの頭に付記してください。

### 5 研究・教育・臨床に対する抱負

「研究・教育・臨床に対する抱負」について、合計2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。

### 6 その他

- (1) 書類の文字は、黒色で鮮明に記載してください。
- (2) 応募においてご提供いただいた個人情報、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。なお、ご提出いただいた書類は原則として返却いたしませんので、予めご了承ください。

以上